

事前評価表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業実施期間	令和 7 年度～令和 11 年度（5 年間）
事業実施地区名 （都道府県名）	（ひろとがわ） 広渡川森林計画区 （宮崎県）	事業実施主体	九州森林管理局 宮崎南部森林管理署
事業の概要・目的	本事業は、宮崎県南部に位置する日南市、串間市に所在する国有林 29.1 千 ha を対象としている。 本計画区の森林の現況は、人工林が 19.3 千 ha、天然生林が 8.6 千 ha となっており、主な樹種として針葉樹はスギ、ヒノキ、広葉樹はカン類、ナラ類などで、林相別にみると針葉樹林 15.2 千 ha、針広混交林 4.7 千 ha、広葉樹林 8.1 千 ha となっている。 本計画区の国有林は、主に広渡川、酒谷川、福島川等の中・上流域に位置し、水源かん養保安林が 90%に達し、日南市及び串間市の水源地として、また従来から宮崎県の木材生産基地として重要な役割を担っており、地域の林業・木材産業の活性化にも貢献している。 また、本計画区の北部地域は、鰐塚山、猪八重溪谷、南部地域は男鈴山、鹿久山や赤池溪谷等の優れた森林景観を持つ溪谷があり、森林レクリエーションや保健休養の場として多くの人々に利用されている。 本事業は、森林の有する水源涵養機能、山地災害防止機能、地球温暖化防止や保健文化機能などの公益的機能の持続的な発揮と併せ、木材の安定供給及び地域の活性化にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業や間伐等の保育作業の森林整備を積極的に推進するとともに、森林整備事業等に必要な路網の開設・改良等を実施するものである。 事業の実施に当たっては、これまでの評価結果や「新しい林業」の実現に向けた取組等を踏まえ、効果的かつ効率的な実施に努め、国土の保全、自然環境の保全等に十分配慮しつつ、伐採造林一貫作業システム、低密度植栽、下刈回数の削減等の低コスト造林の定着に加え、UAV等の活用など新たな林業技術の導入によるトータルコストの縮減を推進する。また、路網の整備においては、計画的に森林の整備・保全や木材の生産・流通を効果的かつ効率的に実施できるよう、環境負荷の低減に配慮しつつ、災害に強い林業専用道の開設及び既設林道等の機能向上に取り組む。 さらに、花粉発生源対策の加速化を図るため、スギ人工林において伐採や花粉の少ない苗木の植替えを優先的に実施することとする。		

	・ 主な事業内容 森林整備 更新面積 1,796ha 保育面積 12,096ha 路網整備 開設延長 6.3km 改良延長 12.5km ・ 総事業費 11,090,130 千円（税抜き 10,081,937 千円）
費用便益分析	総便益（B） 46,843,428 千円 総費用（C） 17,272,686 千円 分析結果（B/C） 2.71
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	事業の必要性、効率性、有効性が認められることから、本事業の実施は妥当と判断される。
評価結果	事業実施地区において、新規要望箇所チェックリストに定められている必須事項の評価内容を満たすとともに、優先配慮事項の事業の有効性や効率性が認められる。 ・ 必要性： 本事業は、森林の有する公益的機能の持続的な発揮に資することや事業の実施を通じて生産された木材を安定供給することにより、地域の林業・木材産業の振興に寄与していることから、その必要性が認められる。 ・ 効率性： 森林整備では、伐採造林一貫作業システムや低密度植栽、下刈回数の削減等による低コストで効率的な作業システムの定着を図ることとしている。また、路網整備では、森林整備実施箇所へのアクセスや木材運搬が非効率となっている箇所の整備を優先するなどにより、コスト縮減を図ることとしている。 これらについては、費用便益分析の結果からも事業の効率性が認められる。 ・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画等に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備と路線選定により、森林の有する機能の発揮が十分見込まれることから、事業の有効性が認められる。

様式1

便 益 集 計 表
(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業(国有林)

都道府県名：宮崎県

施行箇所：広渡川森林計画区

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	12,034,617	
	流域貯水便益	3,745,373	
	水質浄化便益	15,412,836	
山地保全便益	土砂流出防止便益	8,617,931	
環境保全便益	炭素固定便益	1,830,318	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	26,960	
	木材利用増進便益	39,001	
	木材生産確保・増進便益	3,154,036	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	1,982,356	
総 便 益 (B)		46,843,428	
総 費 用 (C)		17,272,686	
費用便益比	$B \div C = \frac{46,843,428}{17,272,686} = 2.71$		

参考

費用便益比 (i=0.02)	$B \div C = \frac{72,587,631}{21,598,886} = 3.36$
費用便益比 (i=0.01)	$B \div C = \frac{93,085,614}{24,684,585} = 3.77$

令和6年度 林野公共事業評価

「令和7年度新規採択事業に係る事前評価実施計画区」位置図



広渡川森林計画区 (宮崎南部森林管理署管内)



森林整備

下刈



下刈後の状況(筋刈)



路網整備

排水施設(横断溝)の設置



開設完了

